

17 山岳競技

1 日 時 平成29年 9月9日(土)・10日(日)

9月9日(土)	
杵築市立石体育館(以下「体育館」)集合	10:00までに
受付(「体育館」)	10:00～10:30
監督・リーダー会議(体育館)	10:30～11:00
開始式(「体育館」)	11:00～11:30
津波戸山登山口集合、開始通告	13:00
縦走競技(津波戸山登山口～津波戸山山頂)	13:00～15:30
終了後、立石地区グラウンド(以下「グラウンド」)で幕営	
監督会議(「体育館」)	16:30～17:00
9月10日(日)	
「グラウンド」集合完了、開始通告	8:00
踏査競技(「グラウンド」前スタート・ゴール)	8:00～11:00
終了後待機	
表彰式(「体育館」)	14:00

2 会 場 杵築市 津波戸山系 (幕営地 杵築市立石地区グラウンド)

3 実施要領

(1) 種 別 ア 男子郡市対抗 イ 女子郡市対抗

(2) 種 目 ア 踏査登山競技 イ 縦走登山競技

(3) 競技方法

- ① 郡市対抗(男女別に競技し、その合計得点によって、郡市の順位を決定する。)
- ② 審査の対象は男・女とも選手3名とする。
- ③ 装備は県体山岳競技に適したものであること。
競技中、身体を保護するため、下半身は、足首まで覆えるズボン類に限定する。(長ズボン、スポーツタイツ等)。ただし、履き物は運動靴でもよい。サブザックを持参すること。
- ④ 縦走登山競技での負荷重量は、男子チーム40.0kg以上、女子チーム30.0kg以上とする。
踏査登山競技での負荷は制限しない。ただし、日帰り登山に必要な装備を持つこと。
- ⑤ 踏査登山競技は、別紙地図に示した枠内の区域で実施する。
- ⑥ 監督は、競技実施中個人装備のみを持つこと。

(4) 参加方法

- ① 監督1名、選手(男女別に)5名で申し込むこと。男女とも選手1名をリーダーとする。
監督・選手の変更は県の総監督会議までとする。
5名のエントリーメンバーの中から第1日目の受付時に縦走競技選手3名を計画書に記載して提出すること。縦走競技と踏査競技の選手は同一でなくてもよい。
- ② 白地に郡市名と氏名を記入した縦4cm、横7cmの胸章を左胸につける。リーダーは外枠を赤色にする。監督は郡市の腕章をつける。さらにザック(メイン・サブ)及び雨具にも白地に郡市名を記した標識をつける。

(5) その他

- ① 地図は、2万5千分の1(国土地理院発行)「立石」「豊後高田」「若宮」を使用する。
- ② 各郡市とも、郡市旗を持参すること。竿は本部で用意する。
- ③ 競技中、幕営中に出た残飯類、ゴミ、空き缶、空き瓶等は全て各自で持ち帰ること。
- ④ 荒天時以外には体育館での宿泊はできない。
- ⑤ 今回から競技に関する連絡、資料の送付等は原則として大分県山岳連盟のブログで行うので、各チームは各自で確認し、提出文書の様式等はダウンロードして使用すること。